

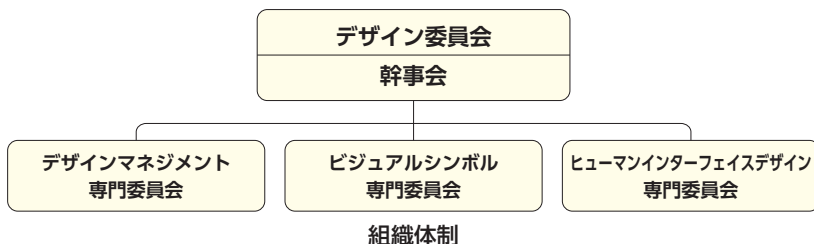


デザイン委員会の活動紹介

コンシューマ・プロダクツ部

デザイン委員会には、2013年9月現在、国内のIT・エレクトロニクスメーカー 21社が加盟しており、デザイン業界の発展並びに各社共通のデザイン課題に取り組んでいます。

下部組織として、デザインマネジメント、ビジュアルシンボル、ヒューマンインターフェイスデザインの各専門委員会で、それぞれの課題に取り組むとともに、デザインフォーラムや海外交流会などを企画し、より広い視野で共通のデザインテーマを追求しています。



活動紹介

今回は上記3つの専門委員会の中でも、デザインマネジメント専門委員会の活動をご紹介します。

1. デザインフォーラムの開催

CEATEC JAPAN の開催時期に合わせて、一般の方も参加できるデザインフォーラムを開催しています。2013年は CEATEC JAPAN 2013開催中の10月2日に幕張メッセ国際会議場で「JEITA デザインフォーラム ～デザイナーはビジネスをデザインできるか!？」を開催しました。



遠山正道氏
(株式会社スマイルズ 代表取締役社長)



スピーカーお二人とモデレーター石橋勝利氏
(株式会社アクシス「AXIS」誌 編集長)
によるパネルディスカッション



水口哲也氏
(水口クリエイティブオフィス 代表)

2. 海外交流会の実施

現地のデザイン傾向や文化を知り、グローバルなデザインを創出する目的で、ほぼ年一回の海外交流会を実施しています。

デザイン教育機関や公的機関などにも訪問し、デザインに関するさまざまな意見交換をすることで、より視野を広げて現地の価値観、ライフスタイルの理解を深めるとともに、海外の方たちと一緒に今後のデザインのあるべき姿や役割について交流しています。



インド工科大学ボンベイ校（ムンバイ）

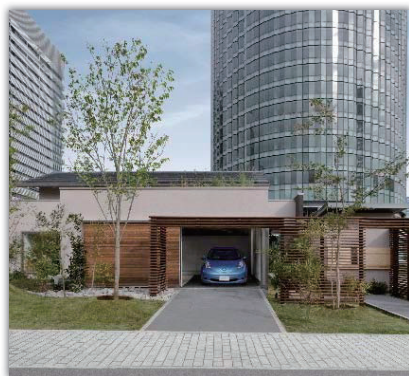


国立デザイン研究所（アーメダバード）

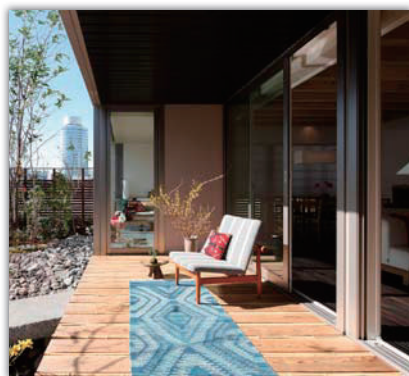
3. 異業種デザイン部門やデザイン教育機関の訪問

「これからの顧客や市場を知る」「先端技術やその応用事例を知る」「デザイン分野の新しい人材開発の方向性を知る」という目的で、異業種のデザイン部門やデザイン教育機関を訪問して意見交換を行っています。

デザインの新しい領域に接することで知見を深め、新しい人脈とつながることで、参加各社のビジネスにデザインでイノベーションを起こすきっかけにつながる活動を目指しています。



積水ハウス 実証実験住宅「観環居」



岡山県立大学

今後もデザイン委員会の活動への期待、ご支援をお願いします。